学校番号	1202

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	All Aboard English Communication Ⅰ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰはモジュール英語として「学びなおし」の授業です。そのため、発音(フォニックス)や英語の基礎的な文法から授業を行います。

・英語を苦手とする生徒をより英語に対する苦手意識を減らすことを意識しながら、聞いたり読んだりしたことを基に、それらの応用として話したり書いたりする言語活動を増やしてください。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・決まった表現を使って日時や場所の質問や応答ができる。 ・基本的な語や表現を使って日常的なことがらについてやりとりができる。	コミュニケーション英語Ⅰ（モジュール）	・基本的な単語や句を正確に書くことができる。 ・基本的な語句や表現、文法事項の知識を使って簡単な英文を書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅰ（モジュール）	・ゆっくりと発音されれば、身近な単語などを聞き取れる。 ・ゆっくりと話されれば、短い簡単な指示を理解できる	コミュニケーション英語Ⅰ（モジュール）	・基本的な単語や句の意味を理解できる。 ・簡単な１～３文程度の英文を理解でき、音読することができる。	コミュニケーション英語Ⅰ（モジュール）

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (10 時間)	・英語を学習する意義とは ― 生徒たちが自分なりの理由を答える ・現在形 ・過去形 世界の家の紹介 （分野：異文化理解「生活環境」）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	・タイトルや扉の写真から本文の内容について推測する。 ・Warming Up を確認しながら，発音練習する。	・英語を学ぶ必要性にいて関心を持ち，積極的に自分の意見を発言しようとしたり，聞こうとしている。	・活動の観察。
		「外国語表現の能力」			
		・「英語を勉強する理由」の意見を読み，英語を学ぶ必要性について考える。 ・現在形・過去形の用法を理解する。	・New Words や脚注を用いて単語・連語等の意味や発音を確認する。 ・本文の音声を聞き，音読練習をする。	・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。 ・現在形・過去形を用いて，正しい文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ，その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ターゲットとなる文法事項や表現について理解し，生徒たちの表現を基に，意見を言うときの表現を身につける。	・Points to Check を用中の本文中の代名詞が指す内容や注意すべき所を確認する。 ・Comprehension の要点を確認する。	・本文中の代名詞が指す内容などについて理解できる。 ・本文中の「英語を学ぶ理由」について理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて，内容理解を問う出題により，内容理解が出来ているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「聞き返す表現」を用いて，場面に合ったやり取りをする。 ・リスニング力を高める。	・Grammar の解説を理解し，EXERCISES の設問に解答する。 ・Useful Expression の表現を理解し、練習させる。	・現在形・過去形を理解している。 ・国際関係の中で英語が共通語の働きをしていること知っている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて，知識が身についているか判断する。
Lesson 2 （9 時間）	・進行形：〈be 動詞＋動詞の -ing 形〉 人物の紹介 （分野：人物「キャリア，スポーツ」）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	・タイトルや扉の写真か本文の内容を推測する。 ・Warming Up の語句の意味を確認し、発音する。	・和食を通じて食に関心を持ち，食べ物の好き嫌いについて積極的に発言しようとしたり，聞こうとしている。	・活動の観察。
		「外国語表現の能力」			
		・本文に出てくる助動詞や人を誘う表現をを用いて，文を作ることが出来る。	・New Words や脚注で単語・連語等の意味や発音を確認する。 ・What Do You Think? を用いて，好き嫌いになどの表現を使って文を作る。	・進行形の基本的な用法を用いて，正しい文を書くことができる。 ・「人を誘う表現」を用いて，やり取りができる。	・ワークシートを提出させ，その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を読んで，無形文化遺産として登録された和食についての特徴などを正しく理解する。	・本文の音声を聞き，音読練習をする。 ・Points to Check で本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味を確認する。	・本文中の代名詞が指す内容や意味について理解できる。 ・和食が世界から評価されていることなどを理解できる	・定期テストの筆記テストにおいて，内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ターゲットとなる文法事項や表現について理解する。 ・リスニング力を高める。	・本文の文法事項を理解し，EXERCISES の設問に解答する。 ・リスニング問題に解答する。	・進行形の基本的な用法を理解している。 ・日本や海外の食文化についての知識がある。	・定期テストの筆記テストにおいて，内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson３ （９時間）	日本のマンガや文化についての会話 （分野：日本文化「メディア，趣味」）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	・タイトルや扉の写真か本文の内容を推測する。 ・Warming Up の語句の意味を確認し、発音する。	・本文の内容に関心を持ち，男子生徒の気持ちや彼へのアドバイスについて積極的理解しようとしている。	活動の観察。
		「外国語表現の能力」			
		・本文に出てくる文法事項を用いて，文を作ることが出来る。	・New Words や脚注で単語・連語等の意味や発音を確認する。 ・Ryota の気持ちに，自分の意見などを簡単な英語で表現する。	・助動詞を用いて，正しい文を書くことができたり，自分の意見を簡潔に表現することができる。	・ワークシートを提出させ，その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を読んでその内容を正しく理解する。	・Points to Check で本文中の代名詞が指す内容や意味を確認する。 ・Comprehension で本文の要点を確認する。	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。 ・Ryota の悩みの内容について理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて，内容理解を問う出題により，内容理解が出来ているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ターゲットとなる文法事項や表現について理解する。 ・リスニング力を高める。	・Grammar の解説を読み文法事項を理解し，EXERCISES の設問に解答する。 ・リスニング問題に解答する。	・助動詞の用法を理解している。 ・どのような言い方で人にアドバイスを求めたらよいかについて知っている。	・定期テストのリスニングテストにおいて，事実と考えを区別して聞き取れているかを判断する。
Lesson４ (13 時間)	海外の観光地に関するメール （分野：地理「観光」） to 不定詞：〈to＋動詞の原形〉	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	・Warming Up の語句の意味を確認しながら，英語で発音する。 ・タイトルや扉の写真から本文の内容について推測する。	・日本と海外の学校の違いに関心を持ち，自分たちの学校生活について積極的に発言しようとしたり，聞こうとしている。	・活動の観察。
		「外国語表現の能力」			
		・不定詞の名詞用法/形容詞用法/副詞用法について理解したうえで，1 文を完成させる。	・New Words や脚注を用いて，単語・連語等の意味や発音を確認する。 ・自分の学校のことについて簡単な英語で表現することができる。	・日本の学校と海外の学校の違いに関心を持ち，自分たちの学校生活について積極的に発言しようとしたり，聞こうとしている。	・ワークシートを提出させ，その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ニュージーランドとペルーの学校に関する本文を読み，日本の学校との違いについて理解する。	・学校の休み時間や始業時間，放課後の過ごし方等についての話を聞き，本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味を確認する。	・本文中の代名詞が指す内容などついて理解できる。 ・始業時間や校舎の使い方の違いについて理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて，内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ターゲットとなる文法事項や表現について理解し，実際の使用により身につける。	・Grammar の解説を読みターゲットとなる文法事項を理解し，設問に解答する。	・自分の属する文化と他の文化に優劣はなく，各々の文化を尊重し合うべきであることを知っている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて，知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (12 時間)	・酪農を学ぶ高校生活の紹介 （分野：キャリア「酪農，進路」） 動名詞：〈動詞の-ing 形〉 志望する職業について述べる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	・Warming Up の語句の意味を確認しながら，英語で発音する。	・行ってみたい場所について英語で述べる。他者の発表に対し、英語で質問する。	・活動の観察。
		「外国語表現の能力」			
		・ターゲットとなる文法事項や表現について理解し，実際の使用により身につける。	・動名詞（動詞＋～ing）の基本的な用法について理解したうえで，1 文を完成させる。	・動名詞（動詞＋～ing）の基本的な用法を用いて，正しい文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ，その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を読んでその内容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	・Warming Up の語句の意味を確認しながら，ペアワークで英語で発音する。	・動名詞（動詞＋～ing）の基本的な用法を用いて，酪農に関する正しい英文を書くことができる。	・定期テストの筆記テストにおいて，内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文を読んでその内容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	・ペア・ワークなどによって Useful Expression の表現を定着させる。	・動物と人間が共存できる自然環境を守ることの大切さを知っている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・言語の使用場面を意識した定期テストにおいて知識が身についているか判断する。
Lesson 6 (12 時間)	・江戸の浮世絵師に関するスピーチ （分野：伝統文化「浮世絵」） 受け身：〈be 動詞＋過去分詞〉	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	・発音のヒントの解説を踏まえて Let's Chant! の英文が正しく読まれるのを聞き，発音やイントネーションに注意しながら英文を読む。	・「浮世絵」について関心を持ち，その芸術性について積極的に発言しようとしたり，聞こうとしている。	・活動の観察。
		「外国語表現の能力」			
		・現在完了形（have[has]＋過去分詞）の基本的な用法（継続/経験/完了）について理解したうえで，1 文を完成させる。	・単語・連語等の意味や発音を確認する。 ・文法の要点を確認しながら現在完了形の用法を見につける。	・現在完了形（have[has]＋過去分詞）の基本的な用法を用いて，正しい文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ，その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・「浮世絵」に関する本文を読み，その内容について理解する。	・「浮世絵」の芸術性を理解する。ある生徒が語った活動に対する思いを理解する。	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて，内容理解を問う出題により，内容理解が出来ているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「感謝を表す表現」について理解し，それを用いて，場面に合ったやり取りをする。	・知っている芸術や，自分ができる芸術的作業についての話を聞き，自分の意見について感謝の表現を用いて話す。	・他のアジアの国々について知っている。 ・他にどのような芸術があるのか。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて，知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (12 時間)	・コウテイペンギンの生息環境 （分野：自然科学「動物，環境問題」） 現在完了形：〈have [has]＋過去分詞〉	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コウテイペンギンに関する話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	・発音のヒントの解説を踏まえて Let's Chant! の英文が正しく読まれるのを聞き，発音やイントネーションに注意しながら英文を読む。	・コウテイペンギンの群れやその行動ルールが応用される分野について関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしている。	・活動の観察。
		「外国語表現の能力」			
		・受け身（be 動詞＋過去分詞）の基本的な用法について理解し，１文を完成させる。 ・謝る表現を理解する。	・見たことのある鳥や魚の群れや，知っているペンギンについての話を聞き，自分の経験や知識について簡単な英語で表現する。	・受け身（be 動詞＋過去分詞）の基本的な用法を用いて，正しい文を書くことができる。	・ワークシートを提出させ，その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・コウテイペンギンに関する本文を読み，その行動のルールについて理解する。	・コウテイペンギンの行動ルールがどのようなものか理解する。 ・それらがどのような分野に応用されているかについて理解する。	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて，内容理解を問う出題により，内容理解が出来ているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ターゲットとなる文法事項や表現について理解し，実際の使用により身につける。	・Grammar の解説を読みターゲットとなる文法事項を理解し，EXERCISES の設問に解答する。 ・リスニング問題に解答する。	・受け身の基本的な用法を理解している。 ・群れで行動する生き物についての知識がある。	・定期テストの筆記テストにおいて，文法を問う出題により，内容理解が出来ているかを判断する。
Lesson 8 (12 時間)	・人物の紹介 （分野：人物「キャリア，科学，リーダーシップ，コミュニケーション」） it の用法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本単元で扱う人物について興味をもち，学習する意欲を高める。	・Warming Up の語句の意味を確認しながら，英語で発音する。	・グループ活動において，互いに協力しながら作業を続けている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ，その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・It と分詞（現在分詞/過去分詞）の基本的な用法について理解したうえで，１文を完成させる。	・教材の人物に対する意見を聞き，自分の経験や意見について簡単な英語で表現する。	・分詞（現在分詞/過去分詞）の基本的な用法を用いて，正しい文を書くことができる。 ・心配する表現を用いて，場面に合ったやり取りができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて，文法を問う出題により，内容理解が出来ているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・このレッスンの人物に関する本文を読み，その成功の鍵について理解する。	・教材の人物に対する意見を聞き，自分の経験や意見について簡単な英語で表現する。	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて，内容理解を問う出題により，内容理解が出来ているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「心配する表現」を用いて，場面に合ったやり取りをする。	・Points to Check を用いて，本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味を確認する。	・人物が他にどのような工夫をしてきたかについて知っている。	・定期テストの筆記テストにおいて，心配する表現が理解しているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (14 時間)	・戦後の沖縄とハワイの日系人 （分野：歴史「平和，地域，文化」） 関係代名詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	・Warming Up の語句やノーベル平和賞についての項目を確認しながら，英語で発音する。	・日系人の行動・主張や学校教育の意義について関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしている。	・活動の観察。 ・授業中の発言。
		「外国語表現の能力」			
		・関係代名詞の基本的な用法について理解したうえで，１文を完成させる。 ・相手をほめる表現を理解する。	・関係代名詞の基本的な用法を理解し，それを用いて，正しい文を書く。	・関係代名詞の用法を正しく使うことができる。・「相手をほめる表現」を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストでの文法を問う出題により，文法に関する知識が身につけているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を読み，日系人の身に起ったことや，その考えについて理解する。	・日系人たちがどのような経験をしたかについて理解する。	・Points to Check を用いて，本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味を確認する。	・定期テストの筆記テストにおいて，内容理解を問う出題により，内容理解が出来ているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・世界には様々な事情で教育を受けられない子どもたちがいることについて知っている。 ・日系人が抱える問題について考える。	・自分が日系人ならどうするか，また、日系人をどう思うか，についての話や意見を聞き，自分の意見や知識について簡単な英語で表現する。	・Grammar の解説を読みターゲットとなる文法事項を理解し，EXERCISES の設問に解答する。	・ワークシートを提出させ，その内容を取組状況の判断材料として活用する。